

賃貸用木造マンション「Forest Maison GRANDE」発売 ～デザインと性能を両立 美しい街並みへ～

住友林業株式会社(社長:光吉敏郎 本社:東京都千代田区)は11月2日、賃貸用木造マンション「Forest Maison GRANDE」を発売します。デザインと性能を両立した木造マンションです。太陽光パネルを搭載して住戸ごとのゼロエネルギー化も推進します。都市部を中心とした賃貸マンション需要に対応し、美しい街並みの形成と環境にやさしいまちづくりを目指します。



■「Forest Maison GRANDE(フォレストメゾン グランデ)」の特長

1) 商品名の由来

『GRANDE』は、「大きい」「偉大な」を意味するフランス語です。建物の迫力と高級感を表現しています。

2) 洗練されたデザインとハイグレードな仕様

水平ラインを強調したシンプルかつ重厚感のある外観デザインです。外壁に木調のアクセント、バルコニーにはガラス手摺を採用しています。エントランスはオートドアやオートロックなど防犯性を高め、保守メンテナンス付の宅配ボックスを完備。床と界壁に高遮音仕様を採用し防音にも配慮しています。

(参考) モデルプランの例



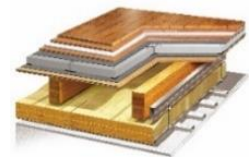
木調アクセント外壁



エントランス



「界壁50」



「遮音50」

高遮音仕様^{※1}

※1 2022年9月8日 リリース 賃貸住宅向けに「高遮音界壁50」を開発

<https://sfc.jp/information/news/pdf/2022-09-08.pdf>

3) 環境への配慮

ZEH-M Oriented^{※2}に対応します。太陽光パネルの再生可能エネルギーを活用し住戸ごとのゼロエネルギー化も推進しています。オーナーには高い資産価値、入居者には快適な室内環境や光熱費の削減など双方にメリットを提供します。木造マンションは RC 造や鉄骨造のマンションと比べて部材製造時や建設時の CO2 排出量(エンボディドカーボン)が少なく、木の炭素固定効果もあるため環境への負荷を軽減します。林野庁のガイドライン^{※3}をもとに試算したモデルプラン(3階建て・延床面積 197.27 坪)の炭素固定量は約 110トン(CO2 ベース)です。これは約 1.7ha の杉林が 50 年間に吸収する CO2 量に相当します。

※2 平成 28 年省エネ基準比を 20%以上削減するマンション

※3 林野庁「建築物に利用した木材に係る炭素貯蔵量の表示に関するガイドライン」

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/mieruka.html>

4) エクステリア

住友林業緑化株式会社が外構工事を企画、施工し、緑豊かな街並みの形成に寄与します。シンボルツリーや植栽を効果的に配置するなど、建物と庭の一体設計は美しい外観デザインを引き立てるだけでなく居住者のプライバシー保護や、暮らしに四季の彩りを与えます。



■背景と経緯

2021年12月より大手不動産ポータルサイト※4で軽量鉄骨造及び木造の共同住宅のうち、下記条件を満たすものは「マンション」登録が可能となりました。

共同住宅の販売拡大と木造マンションの更なる需要拡大を鑑み、「Forest Maison GRANDE」の発売に至りました。

※4 不動産情報サイト事業者連絡協議会(RSC)の理事会社であるリクルート、アットホーム、ライフルが運営する不動産検索サイト

「木造」「軽量鉄骨造」で以下①、②の条件を満たすもの		
建築条件①	建物階数	3階建て以上
建築条件②	建物用途	共同住宅(長屋を除く)
住宅性能評価書の取得により、以下①、②の条件を満たすこと		
① 3-1耐久性	劣化対策等級(構造躯体等)	等級3
②-1 1-1耐震性	耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)	等級3
②-2 1-1耐火性	耐火等級(延焼のおそれのある部分(開口部以外))	等級4

住友林業グループは森林経営から木材建材の製造・流通、戸建住宅・中大規模木造建築の請負や不動産開発、木質バイオマス発電まで「木」を軸とした事業をグローバル展開しています。2030年までの長期ビジョン「Mission TREEING 2030」では住友林業のバリューチェーン「ウッドサイクル」を回し森林のCO2吸収量を増やし、木造建築の普及で炭素を長期にわたり固定、自社のみならず社会全体の脱炭素に貢献することを目指しています。今後もZEH、ZEB、LCCM住宅、ネットゼロカーボンビルを推進し、建てる時と暮らす時の両面でCO2排出を削減、脱炭素化を加速させます。

(参考)

商品名 Forest Maison GRANDE(フォレストメゾン グランデ)
 発売日 2023年11月2日
 販売エリア 沖縄県を除く全都道府県
 構法 BF(ビッグフレーム)構法 ※省エネ4~7地域に限りWF(ウォールフレーム)構法も選択可
 用途・階数 共同住宅・3階建て以上 ※3階建て長屋(重層長屋含)は対象外
 防耐火仕様 60分準耐火以上
 省エネ性能 ZEH-M Oriented 以上
 販売目標 首都圏エリア 30棟/年

《リリースに関するお問い合わせ先》

住友林業株式会社
 コーポレート・コミュニケーション部 鈴木・佐藤
 TEL:03-3214-2270

《商品に関するお問い合わせ先》

住友林業株式会社 住宅事業本部 アセットソリューション部
 TEL:03-3214-3830